

高鍋ロータリークラブ 会報



会長 野添 勝久
 副会長 中武 功見
 幹事 石田 喜克
 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
 例会場 ホテル泉屋 2F
 事務所 宮崎県児湯郡高鍋町大字北高鍋1368-4
 ホテル泉屋内 TEL・FAX 0983-21-1636

第2233回 令和4年12月15日プログラム

- | | |
|---------------|------------|
| 1. 点 鐘 | 7. BOX披露 |
| 2. ロータリーソング | 8. 委員会報告 |
| 四つのテスト | 9. 年次総会 |
| 3. ビジター・ゲスト紹介 | 10. クラブ協議会 |
| 4. 会長の時間 | 11. 点 鐘 |
| 5. 幹事報告 | |
| 6. 出席報告 | |

高鍋ロータリークラブテーマ

『無理なく、居心地の良い楽しいクラブに』

第2730地区ガバナー 山ノ内 文治

中部グループガバナー補佐 藤本 範行

RI会長テーマ 『想像してください。』

私たちがベストを尽くせる世界を。』

第2730地区テーマ 『知力を高め 未来に繋げ』

多様性あるロータリークラブの実現に』

12月の月間テーマ

疾病予防と治療月間

本日の例会案内

- *年次総会 *100万ドルランチBOX
- *クラブ協議会—半期報告②
- *例会終了後プログラム委員会

次週例会案内; 1月5日 (第2234回)

- *夜間例会&新年会 点鐘=18:30
- 場所 四季亭
- 会費 4,500円

第2232回 例会内容 (12/8)

□会長の時間

会長 野添 勝久 君

皆さんこんにちは。
御多分に漏れず寒くなりました。朝はちょっと起き辛いですね。

1941年の今日、12月8日午前3時19分日本軍がハワイ・オアフ島・真珠湾のアメリカ軍基地を奇襲攻撃し3年6か月に及ぶ大東亜戦争・対米英戦(太平洋戦争)が勃発しました。元々は、ワシントンで交渉していた野村、来栖両大使がアメリカ側に最後通牒を手渡してから攻撃を開始することになっていたが、最後通牒の文章作成に時間がかかったため、事実上奇襲攻撃となってしまった。お粗末な話で「ニタカヤマノボレ1208(ヒトフタマルハチ)は立派な奇襲攻撃です。

ここで又愚痴を言いますが、日本は先進国ですよ。何故FIFAの実況中継が出来ないの、それも自国のベスト8をかけた大事な試合を放映出来ないとは本当に情けないです。インターネットTVのABEMAをスマホで視聴しようと段取りし、キックオフまで時間があるので30度の焼酎泡盛をチビチビ飲んで酔っ払い、不覚に



もスマホ抱えてベットに入ったらすぐに眠ってしまいました。4時過ぎBSで結果だけ見ました。あのクロアチアと1対1のドローは本当に立派、PK戦で惜敗。まことに残念です。キッカーもキーパーも大変だと思います。特にゴールキーパーにとっては拷問ですよ。山張ってボールが飛んだ方向に行けばOKだし、逆方向ならNGです。ロシアルーレットは恐怖ですがそれと似ています。怖くない話ではじゃんけんと同じです。プレーオフや延長戦なら諦めつくけど本当に悔しいし諦めきれないですね。もしも勝っていたらあのブラジルとの対戦でした。見たかった。ドイツやスペインに逆転勝利したり、格上のクロアチアに引き分ける等、サッカー後発ジャパンは今後が非常に楽しみです。

昨日は会長幹事会がホテルマリックスでありました。高鍋クラブからは藤本ガバナー補佐(高鍋クラブじゃない)野添と石田幹事、事務局の財津恵子さんです。西都RCの上田幹事を除く全員で22名の参加でした。私と財津さんは電車で向かいました。例の如く石田幹事が宮崎駅まで迎えに来てもらいました。有難うございました。

・会長幹事会の内容報告です。

※議題1は次回の会長幹事会は令和5年2月9日担当は高鍋RC。会場は蚊口浜の秋山商店でと言う事になりました。昼の間では辛いけど仕方ないです。我慢してもらいましょう。

※議題2はIMの開催について、
日時：令和5年3月 日にちは未定、10時～午前中で終了予定。 担当：高鍋RC（主）宮崎南RC（副）

場所：高信ホール（高鍋中央公民）

テーマ：女性の地位向上、ジェンダー、DEIなど

公演：議題は未定。講師：県男女共同参画センター所長の富山幸子氏。後パネルディスカッションの予定です。

※議題3は「海岸美化プロジェクト活動」

（社会奉仕委員会を中心に昨年度からの継続事業実施）
3 議題を終えて現在の会長幹事の在り方について自由意見ということで中央クラブの渡邊幹事から「この会は会長幹事が忌憚なく自由に闊達な意見をというのが趣旨ではないか」と発表があり、一時不穏な雰囲気にも包まれますが、石田幹事が詳しく説明をしてその場を収められました。懇親会に移り、中で各クラブの報告を会長・幹事です。良く真面目にやるものだと感心します。

閉会の言葉が高鍋RC野添勝久となっていました、電車の時間が迫っていたのと藤本ガバナー補佐がいるので良いだろうとほったらかして財津さんと、石田幹事、3人でホテルを出ました。本日は割と真面目に会長の時間をしました。本日もロータリーをお楽しみください。

□幹事報告<文書案内> 幹事 石田 喜克 君

*青森県津軽地方豪雨災害支援
金のお礼と報告

*第16回高鍋ロータリーカップ
タグ・ミニラグビー大会

日程 2023年1月29日(日)

9:30~15:10

場所 小丸河畔運動広場



<理事会報告 12.8>

1. 会長ノミニー（2024-2025年度会長）の件
多賀学昭君に決定
2. 次年度（2023-24年度）役員理事（案）の件
承認
3. 高鍋高校ラグビー全国大会花園出場への助成金の件
例年通りで承認
4. 新会員河野仁延君の所属委員会は親睦委員会で承認
5. 1月5日の新年会会費 個人負担=4,500円で承認

□財団月間卓話 R財団委員長 井上 博功 君 「Every Rotarian, Every Year」クラブ

ロータリー財団の寄付目標は一人100ドル。
しかし、全員が最低25ドルを達成すれば、Every Rotarian, Every Yearとなり完全目標達成である。

一人最低25ドル寄付したクラブで、一人当たり平均100ドル以上寄付したクラブ。43名だから43000ドル。

シェアシステム

寄付の用途について地区に発言権を与え、地区が最大限プログラムに参加できるように、資金の配分に関するシェアシステムを開発した。このシステムを通じて、

1) ロータリアンは、世界のロータリアンとその資産をシェア（共有）する。

2) 財団管理委員会は、意思決定の権限の一部を地区にシェア（分与）する。

3) ロータリアンは、財団を通じて世界中とロータリーをシェア（共有）する。

年次寄付

財団プログラムの主な資金源である。寄付金は、寄付をした年の3年後に使われる。

恒久基金

使用可能な収益を財団プログラムの支援に使う基金である。恒久基金の目標は、最低限どのプログラム活動を継続し、将来の新プログラム又はプログラムの拡張を容易にしようとするものである。RIは、育成期にもわたるロータリー運動及び国際奉仕の世界の指導者としてロータリーへの献身を実証するものとして、恒久基金を特に支援する事を考慮するようロータリアンに奨励している。

ポリオプラス基金

ポリオプラスプログラムと、ポリオを世界から撲滅するという目標のために授与されるすべての補助金の資金源である。

「財団の友」会員

「財団の友」会員は、年次プログラム基金に年間米貨100ドル以上を寄付する人である。

ポールハリスフェロー

米貨1,000ドルを寄付した個人、又は、ある人の名義でその寄付が行われた場合には、その個人を指す。ポールハリスフェローとして認定される最も一般的な寄付は、年次プログラム基金への寄付である。しかしポリオプラス及び認証された人道的補助金の提唱者側負担分への使途指定寄付もポールハリスフェローとして認定される。

マルチプルポールハリスフェロー

フェローになった後さらに米か1,000ドルを寄付した個人、又は、ある人の名義でその寄付が行われた場合その名義人は、マルチプルポールハリスフェローとなる。

ポールハリスソサエティ

年次プログラム基金、ポリオプラス、ポリオプラスパートナー、人道的非除菌プログラムに対し、個人的に毎年米貨1,000ドル以上を寄付する事を決めた個人を認証するプログラムであり、地区レベルで管理される。本プログラムの下では、それぞれの地区ですべての認証をおこなっているため、質問などがある場合は各地区に問い合わせるべきである。ポールハリスソサエティの寄付は、「財団の友」会員（年次基金への寄付のみ）、PHF、マルチプル、大口寄付者の対象となる。

ベネファクターおよび遺贈の会

遺言状又はその他の資金計画に財団を受益者として指名する事を記し、これを書面をもってロータリー財団に通知した人、あるいは恒久飢饉に米貨1,000ドル以上の現金寄付を行なった人は、管理委員会からベネファクターとして表彰される。ベネファクターには、感謝状、記念

認証状、ロータリーあるいはポールは留守フェローのエリピンとともに徽章が贈呈される。

資産計画に、ロータリー財団を最低米貨 10,000 ドル又はそれ以上の受益者として指定した個人又は夫婦、遺贈友の会の会員資格も有する。会員は、遺贈のレベルに基づき、彫りの入ったクリスタル製認証品および襟ピンの贈呈を受ける事を選択出来る。寄付者によって特に指定のない限り、実現した遺贈は恒久基金の下に置かれ、その年次支出分が WF (国際財団活動資金) に充てられる。

大口寄付

合計累計額が米貨 10,000 ドルに達した個人又は夫婦は大口寄付者として認証される。ロータリー財団へのすべての寄付は、寄付の指定条件にかかわらず、この合計に含まれるものとする。2011 年 1 月より大口寄付は 7 段階の寄付レベルで認証され、寄付のレベルに基づき、堀の入ったクリスタル製認証品及び大口寄付者のピンの贈呈を受ける事を選択出来る。

アーチCクラフソサエティ

合計るいけいきふが米貨 25,000 ドルに達した個人又は夫婦は、ロータリー財団創設者に因んで名付けられたアーチCクラフソサエティの会員として認証される。2011 年 1 月より、3 段階の寄付レベルの認証が設けられる。ソサエティの会員は、認証状の受理、特別入会式典への参加、RI 世界本部にあるアーチCクラフタッチ式スクリーン・ディスプレイ上に肖像写真と略歴を展示する事ができる。

冠名寄付の機会

恒久基金への寄付を通じて冠名基金を設立することができる。冠名基金の元金は決して支出されることがない一方、支出可能な収入の一部は、毎年、寄付者により指定された特定のロータリープログラムあるいはプロジェクトに使用することができる。

□クラブ協議会—半期報告

○SAA 正SAA 橋口清和

副SAA 中武泰一郎・平山英俊・石井秀隣

会長方針の「いかなる時も楽しく魅力あるクラブを」に基づき、4人で頑張っています。

- ① ウェルカムランチでスタートし、11月にほていの河野さんの入会で後期はさらに充実できるよう工夫する。
- ② 楽しく充実した例会ができるよう、座席配置に心配りをし、歓談の時間に様々な会員と交流できた。
- ③ 昼食も充実した美味しいメニューを考慮して、会員皆様の活力の源になるよう工夫するは黙食基本ですが、小声での会話を推奨。
- ④ ピアノ演奏の継続は、ビジターからの評価が高く、継続していきたい



○クラブ研修委員会

委員長 岡島達雄

副委員長 岩村文夫

委員 森本直樹

クラブ計画書 27 ページをご覧ください。ロータリーの金看板は、職業を通しての奉仕であることは、最近の「友」を見ても去る 10 月 20 日の平山先生の卓話からも明らかです。そこで、活動計画の①では職業奉仕の吉田委員長のご協力を得て、前半期では中武功見君、吉田君、井上君、坂田君の 4 会員の卓話を実施しました。いずれも好評だったと思います。③では入会 3 年未満の会員に他区などの研修会に参加してもらおう。をあげましたが、地区大会に参加された新会員は 3 割程度と残念です。④の新入会員研修は後藤・児玉会員を迎えて去る 8 月 25 日に会長・幹事等にも参加して頂き実施いたしました。



○クラブ会報委員会

委員長 関 康仁

副委員長 曾我部幸夫

委員 中武泰一郎

半年が経ちましたが、いまだに写真撮影を忘れがちです。何とかこなしている感じです。曾我部君との組み合わせも 3 年連続。今回は連携できていると思います。財津さんがいないと会報は作成できません。財津さんの健康を祈りながら、残り半年も撮影に精進いたします。



会計 川上幸子君



プログラム委員長 福岡直樹君



クラブ戦略危機管理委員長 坂田師通君



広報雑誌 IT 委員長 高橋康朗君



親睦活動委員会
委員長 桑野倫夫君



出席委員会
委員 児玉幸則君



茂木晃君による血圧測定～毎月1回実施



ソングリーダー 多賀君 ピアノ演奏 森さん



本日の食事

□BOX披露 親睦活動委員長 桑野 倫夫 君
<ニコニコ・財団・米山BOX>

【岩切一浩君】娘のバレーボールは悔しい悔しい準優勝
でした。皆様応援ありがとうございました。
藤本先生当日の治療等のサポート誠に有難うござい
ました。

□出席報告 出席委員 児玉 幸則 君

出席状況 (12/8)

会 員 数	43名
出席会員数	36名
ホーム出席率	85.71%
修正出席率	85.71%

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1、真実かどうか
- 2、みんなに公平か
- 3、好意と友情を深めるか
- 4、みんなのためになるかどうか

例会特別休会

12月22日(木)及び12月29日(木)

事務局休業期間

12月27日(火)～1月4日(水)

夜間例会&新年親睦会

日時 令和5年1月5日(木) 点鐘 18:30
 場所 ホテル四季亭
 会費 1人4,500円

皆様、年末年始は体調管理に気をつけて
よいお年をお迎えください。